

### 理事長より

本ニュースレターの発行日である2021年6月23日、NPO法人くるみ-来未は晴れて川崎市より「認定」を取得することができましたことをご報告申し上げます。

これまでくるみ-来未を応援・ご支援下さって来た皆様から感謝申し上げますとともに、インクルーシブな社会づくりのため、引き続きのお力添えをお願い致します。

さて、今回のニュースレターでは主に3月～6月の事業活動についてのご報告になります。3/27に行った「みんなの学校上映会」は大変盛況で、今年度も12月に実施する運びとなりました。詳細は決まり次第改めてご案内しますが、このようなご時世だからこそ、学び合い、考えを深め合えるような機会を創れるよう、新たに加わってくれたインターンスタッフ中心に企画を練っているところです。どうぞお楽しみになさっててください。

太田 修嗣

### トピックス

- ① 3/27 みんなの学校 上映会
  - ② 3/28 デジタルアートで遊ぼう！
  - ③ 4/19 認定実地調査
  - ④ 5/08 川崎中ロータリークラブ様ご訪問
  - ⑤ 5/09 くるみ通常総会（第8回）
  - ⑥ 5/23 落ち葉プール作り&焚き火でほっこりランチ
  - ⑦ 5/29 くるみ-ていんぐ
- ・ ご寄附頂いたみなさまへ
  - ・ スタッフNのつぶやき

### ① 3/27 みんなの学校 上映会 @エポックなかはら

上映前に“もし自分の身の回りで、小さなみんなの学校を作るとしたら、どこにどう作りますか？”という話をさせていただきました。私は4月から社会人になって、毎日新しい人に出会い新しいことを教わり、自分のことで一杯一杯になってしまう時があります。でも、映画の中で何度も言われていた「みんなの学校は自分たちで作る」という言葉を思い出し、出来るだけみんなにとって居心地の良い環境にできるように、自分から動ける人間になっていきたいなと思います。改めまして、ご協力いただいた方々、観に来てくださった方々、ありがとうございました。（慧）

※慧さんはくるみインターンスタッフとして本上映会を企画・運営してくれました。社会人になられてはや3ヵ月、あの時の思いを少しずつ、でも確実に形にしてくれていることと思います。ともにじっくり取り組んでいきましょう。（太田）

今回の上映会はコロナ禍での開催ということで太田さんは責任者として大変な苦勞があったと思います。当日、スタッフである私たちがスムーズに役割を果たすことができたのも慧さんとNさんをはじめ事務局の行き届いた準備のおかげだと本当に感謝しています。

上映前は、共に受付をした青年たちが「さわやか」にチャレンジする姿を微笑ましく見守り、上映後はみなさんのフィンプレーで、あっという間に会場すべての机と椅子の消毒作業が完了したので「アルコール隊長」としての出番はありませんでしたが、チームプレーの充実感を満喫しました。（当日運営スタッフ・ようこ）



会場の様子



上映会スタッフの記念写真

### ② 3/28 デジタルアートで遊ぼう！（プログラミング講座）

「デジタルアートで遊ぼう！」の講座、1回目につき2回目の参加でした。わかるかな…と一抹の不安を胸にくるみのおうちへ。講師の先生と当日ボランティアさんの和やかな空気に包まれ、まずは流れの説明から。見通しをつけてのスタートで、1回目の復習から始まり、簡単なアニメーション作りまで。日頃は用語で構えてしまいがちですが、視覚からの情報で手を動かすことで広がる世界。小さな「できた」の満足感、親子で楽しめました。（アナベル）



当日の様子

※現在、「デジタルアートで遊ぼう！」のオンライン実施を検討中です。詳細が決まり次第、Facebook等でご案内します。

### ③ 4/19 認定実地調査

4月19日、くるみのおうちにて川崎市職員さんによる、認定取得に向けた実地調査が行われました。

緊張しました！所轄庁より3名の方が来所されました。質問の内容は？必要な書類は全て揃えた？緊張が続く1日でしたが、何とか無事に終了。落ち着く間もなく、申請の書類作成→提出→審査→認定取得とまだまだ続きが…今回のニュースレターで「認定が取得できました！」とご報告できるように願いつつ、この原稿を書いています。認定NPO法人は、NPO法人全体の約2.4%しかなく、意外と少ないのですね。

ここまで来ることができたのも「くるみ」を応援して下さる皆様のおかげです。ありがとうございます。今後とも引き続き「くるみ」の応援をよろしくお願い致します。（翠香）



④ 5/8 川崎中ロータリークラブ様ご訪問

5月8日、川崎中ロータリークラブ様にご訪問頂き、寄付金の贈呈式が行われました。冒頭にくるみの事業活動について、これまでの7年間の取り組みを説明させて頂きました。事業活動の社会的意義に深く共感して頂き、とてもありがたく感じました。

頂いたご寄付は地域食堂の充実のため、大切に使用させて頂きます。

中ロータリークラブの皆様、取材に来てくださったタウンニュースの記者様、お忙しい中ご訪問頂き本当にありがとうございました。(太田)



くるみのおうちにて  
記念撮影

⑤ 5/9 くるみ通常総会 (第8回)

くるみで初のオンライン開催となる第8回通常総会を行いました。昨年度の事業・会計報告は各担当者から詳細報告。今年度の事業・予算について満場一致で承認頂くことが出来ました。その後はこちらも初の試みとなるオンライン懇親会。みなさんのお話を聴き合う、良い機会となりました。



今年度もゆるく、たのしく。  
くるみらしさを大切に。  
宜しくお願いします。(太田)

⑥ 5/23 落ち葉プール作り&焚き火でほっこりランチ

はじめに太田さんから「ゆるく、たのしくやりましょう」とご挨拶がありました。この一言がみんなの心に余裕をもたらします。息子と参加した私は、早速ほっこり。

電車山では、頂上付近の広場に生えてきた竹の若木を伐採して、落ち葉と一緒に竹で囲った場所に集めました。土に還して平らな地面をつくっていく計画です。伐採後はターザンロープで遊ぶオマケ付きです!

センターに戻って焚き火おこし。昼食は「パン工房うらら」のパンと惣菜の詰め合わせボックスで食べ応え十分。七輪に火を移し、コーヒー豆を焙煎して入れ立ての珈琲をいただきました。マシュマロを直火で焼いてビスケットに挟んで食べると、口の中でとろけてまたほっこり! その横で若者たちは、インストラクターさんのサポートを受けてボッチャに興じます。たっぷり体を動かして、お腹も満たされて、大満足で帰路につきました。スタッフのみなさん、素敵なお一日をありがとうございました! (小松紀子)



電車山整備  
(落ち葉プール作り)の様子



集合写真

⑦ 5/29 くるみーていんぐ

久しぶりの「くるみーていんぐ」Zoom/対面のハイブリッド開催でした。事前に項目ごとの発表者を決め、終了したばかりの黒川イベントの振り返りからスタート。今後の予定も盛り込みつつ、お手伝いいただく事が可能な方には名乗り出ただきながら、確認と擦り合わせ。

これが出来ると今後の活動予定も内容も格段にグレードアップさせる事が出来るので、本当に貴重なミーティングになりました。また次回もよろしくお願ひいたします。(スタッフN)



はじめまして!

この度、くるみのインターンシップ生となりました山田雄大です。皆様にとって、くるみがこれまで以上に居心地の良い場所と思って頂ける、そんな環境づくりに貢献していきます! 大学卒業までくるみの活動にほぼ全て参加しますので、ぜひ仲良くしてください。どうぞよろしくお願ひいたします。



■2/19~6/23にご寄附・ご寄贈頂いた皆さま (敬称略)

- |         |        |        |
|---------|--------|--------|
| 赤塚 金子   | 小松原 早貴 | 前里 志都  |
| 新井 靖子   | 近藤 弘幸  | 前田 真紀  |
| 粟野 辰郎   | 佐藤 孝子  | 増田 倫子  |
| 安西 美和子  | 佐藤 由加里 | 町田 勇   |
| 飯田 晶子   | 佐藤 陽子  | 町田 真由美 |
| 石原 由美子  | 柴田 知子  | 松島 太郎  |
| 磯 尚子    | 島崎 祥子  | 松田 智広  |
| 伊藤 諒    | 新保 浩   | 三星 とく子 |
| 梅北 紀子   | 園部 由美  | 宮崎 雅大  |
| 大嶋 恭子   | 千葉 志門  | 森口 奈津子 |
| 太田 修嗣   | 友兼 大輔  | 森田 吉廣  |
| 太田 修啓   | 永井 康幸  | 山崎 奈美  |
| 岡安 玲    | 七川 富美子 | 山崎 梨紗  |
| 大日方 郁夫  | 西川 かおる | 山元 佳奈子 |
| 大日方 輝之  | 西野 祥子  | 依田 彩子  |
| 加藤 麻里子  | 西野 博之  |        |
| 菊本 城一   | 根岸 睦美  |        |
| 久保埜 恵理子 | 野口 和行  |        |
| 蔵園 順子   | 野村 浩   |        |
| 倉田 和美   | 原 由紀子  |        |
- 川崎中ロータリークラブ  
上映会で匿名寄附頂いたみなさま

ご協力頂き、ありがとうございます。引き続き、インクルーシブな社会づくりに寄与する事業活動に取り組んで参ります。今後ともよろしくお願ひ致します。  
理事長 太田 修嗣

■「ゆるく、たのしく」 スタッフNのつぶやき

これはくるみではお馴染みのキーワードです。この「ゆるく、たのしく」について、スタッフとして4年間、理事長太田さんと活動してきた私の視点から説明させていただきます。

「ゆるく、たのしくご参加ください」。皆さんはこのような言葉をかけられたら、どのような思いで参加して下さいますか? 「たのしく」は参加するからには楽しくありたいですもの、当然ですよね。では「ゆるく」はどうでしょうか? のんびりしても良い? 無理しなくても良い? がんばらなくても良い? いろいろ思いつくものがあるかもしれませんね。どれも、大正解です!

だってそれぞれ個性があり、その時の気持ちや体調もありますし、みんなと一緒に必ずやらなきゃいけない!なんて言われたら「そんなの参加出来ないよお」って思う人が居る当然です。

参加したいけど、全部きっちりやらなきゃいけないの? 本人の気持ちが乗らないのに必ずさせなきゃいけないの? 理事長もそんな場面を数多く体験し、疑問に感じていました。だからこそ「ゆるく、たのしく」なのです。

でも、このワードを使うのは裏方としてはハードルがかなり上がるのです。「全部やってもらえるんだ!」と思われてしまうと、スタッフが何人居ても足りなくなってしまうからです。くるみの事業活動に参加してくださる方の多くは当事者と家族です。ボランティアさんもありますが、毎回必ずいるという訳ではありません。だからこそ、みなさんのご理解とご協力が必要です。

無理はしなくて良いからマイペースでやりましょう。普段はなかなか出来ない体験を親子揃ってやりましょう! そんな気持ちを秘めた「ゆるく、たのしく」なのです。理事長のこの思いがみなさんにも伝わると嬉しいです(\*^0^\*)